

ちば しげる 千葉 茂 (1919~2002)



プロ野球選手。監督。新居郡西条町(現、西条市)出身。愛媛県立松山商業学校(現、県立松山商業高等学校)の投手として、夏の甲子園初優勝を成し遂げる。同校卒業後、プロ野球の東京巨人軍に入団。内野手に転向後、名二塁手として鳴らし、3番打者として昭和14(1939)年からの4連覇など、巨人第一黄金期の原動力となった。戦後、川上哲治とともに、チームの二本柱として、巨人第二黄金期を築いた。その攻守のすばらしさとがむしゃらなプレーから「猛牛」のニックネームで知られた。背番号「3」を、長嶋茂雄に譲ったことでも有名。後に、近鉄バファロー(現、オリックス・バファローズ)の監督も務めた。昭和55年、野球殿堂入りした。

略歴

大正8(1919)年5月10日	新居郡西条町明屋敷に生まれる。
昭和10(1935)年	松山商業学校在学中、夏の全国中等学校優勝野球大会(現、全国高等学校野球選手権大会)で初優勝
昭和13(1938)年	東京巨人軍に入団
昭和17(1942)年	兵役により昭和20年まで選手としての活動を中断
昭和31(1956)年	現役を引退
昭和33(1958)年	背番号「3」を長嶋茂雄に譲る。
11月28日	近鉄パールスの監督となる。
昭和34(1959)年1月9日	「猛牛」のニックネームにちなみ、球団名が「近鉄バファロー」と改称
昭和36(1961)年	監督辞任
昭和55(1980)年	野球殿堂入り
平成14(2002)年12月9日	83歳で永眠

〈関連図書〉

- ・千葉茂『猛牛一代の譜 無冠のセカンド讃歌』ベースボール・マガジン社 1983年
- ・東京読売巨人軍50年史編集委員室『東京読売巨人軍50年史』東京読売巨人軍 1985年
- ・神田順治『92年度版野球殿堂物語』ベースボール・マガジン社 1992年

〈主な収蔵資料〉…(P237, 190)

〈関連施設〉…野球殿堂博物館

〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-61 東京ドーム21ゲート右 TEL: 03-3811-3600